公民館

秋の講座始まります

中央公民館会場（☎23—七〇七〇）

申し込み　九月三日までに住所、氏名、年齢、職業、電話番号を明記し、返信用封筒を同封のうえ、中央公民館〇〇講座係（〒951　西堀通六）へ

相馬御風の歌と書

日時　九月九日～十月二十一日毎週金曜日午後一時半～三時半（計六回）
定員　五十人（申し込み多数の場合抽選）
内容　相馬御風の生いたち、相馬御風の書、口語自由詩運動など
講師　子田重次（御風研究家）、若月忠信（新潟高校教諭）、加藤僖一（新大教授）

自然科学講座　育てよう郷土の自然

日時　九月十二日～十月二十一日毎週金曜日午後六時半～八時半（九月二十三・三十日は除く）と十月九日午後一時～（砂丘地現地見学）
対象　成人四十人
内容　湿地、沼地の植物の今昔およびその保護と今後の課題、砂丘植物の今借およびその保護と今後の課題など
講師　尾崎富衛（中央高校教諭）、池上義信（元南高校教諭）

二・三歳の子どもの遊びを育てる講座

日時　九月十二日～十月二十四日毎週月曜日午前十時～正午（十月十日は休講）
対象　市内在住の婦人三十人
内容　子どもの心を育てるには、二・三歳児の心と身体を知る、二・三歳児の遊びの実際など
講師　片野二郎（元白山小校長）、文藤貴子（青陵女子短大助教授）、星名節子（山潟保育園保母）
申し込み　九月三日までに電話で会場へ※保育の用意もあります（定員十人）

保育ボランティア募集

「二・三歳の子どもの遊び講座」の保育ボランティアを募集しています。
申し込み　九月三日までに電話で会場へ※九月五日午前十時から中央公民館で講座の趣旨、ボランティアの内容などの説明会を行います。

鳥屋野地区公民館会場（☎85—二三七一）

申し込み　九月二日までに住所、氏名、年齢、電話番号、希望講座名を明記して、返信用封筒（60円切手貼付）を同封のうえ鳥屋野地区公民館（〒950　新和一一三—三〇）へ

幼児家庭教育セミナー

日時　九月八日、十月十二日、十一月九日、十二月八日、一月十八日、二月八日
時間　午前十時～正午
対象　二歳児（五十六年度出生）をお持ちのお母さん三十人
※お子さんの保育は参加者の話し合いで決定しますので、九月五日午前十時に会場へお集まり下さい。
内容　二歳児の心と体の発達、遊びと生活、お母さんと一緒に遊ぼう（リズム体操）、心を育てることばの世界、幼児と絵本、ほか

近代日本の詩歌

日時　九月十六日～十月十九日毎週金曜日午前十時～正午（九月第四週は木曜日）
会費　テキスト代千五百円
定員　五十人
講師　清田文武、伊狩章ほか
内容　堀口大学、斉藤茂吉「於母影」と森鴎外ほか

石山地区公民館会場（☎86—五六三二）

申し込み　電話で会場へ

家庭教育講座「現代の非行問題」

日時　九月九日～十月二十一日毎週金曜日午前十時～正午
定員　三十人
運営費　五百円
内容　中学生期における問題行動、性への関心と不良交遊について
講師　佐藤博司、本間泰、片野二郎ほか

講座「憲法を読む」

日時　九月二十一日～十一月九日毎週水曜日午前十時～正午
対象　成人三十人
運営費　五百円
講師　木村哲（弁護士）
内容　現行憲法の持つ特色、憲法とくらしのかかわり、

初心者のための商業簿記講座　—三級検定をめざして—

日時　九月七日～十一月二十一日毎週月・水曜日午後七時～九時
定員　四十人
経費　運営費月千円　テキスト代七百九十円
持参品　そろばんまたは電卓、筆記用具（特に鉛筆）

初心者のためのレクダンス教室

日時　九月二十二日～十月二十七日毎週木曜日午後一時～二時半
定員　五十人
運営費　千円
持参品　運動靴、動きやすい服装

中地区公民館婦人教室

会場　中地区公民館
申し込み　九月五日までに住所、氏名、電話番号、希望コースを明記して、返信用封筒（60円切手貼付）を同封のうえ、中地区公民館婦人教育係（〒950　古川町四—一二☎71—〇〇一七）へ

料理コース

時間　午前十時～正午
定員　三十二人
講師　折戸理恵子
経費　運営費五百円、材料費は実費を負担
持参品　エプロン、筆記用具
期日・内容
9/12…健康と食生活（講義）
9/19…和食の献立作り（実習）
9/26…洋食の献立作り（実習）
10/3…中華料理の献立作り（実習）
10/17…私たちの献立作り（実習）

ジャズダンスコース

日時　九月十四日～十一月十六日毎週水曜日午前十時半～正午（10回）
定員　五十人
内容　柔軟体操、初歩のジャズダンス
講師　阿部マサ子
経費　運営費五百円
持参品　タオル、バレエシューズ（運動靴）※運動のできる服装でおいで下さい。

染色コース

日時　九月十六日～十月二十一日毎週金曜日午後一時半～四時（5回）
内容　手描き更紗染めによるテーブルセンター、袋物、ノレンの製作
定員　二十四人
講師　作田陽生
経費　運営費五百円、材料費実費（三千円位）
持参品　エプロン、新聞紙、筆記用具

家庭園芸相談コーナー

ご相談は　園芸センター（☎86—1034）へ。月曜日は休園です。（月曜が祝日のときは火曜日休園）

中国野菜の正式名称は

〈問〉　中国野菜がブームといわれ、店頭でよく見かけますが、最近、名称が統一されたと聞きます。それぞれの正式の名称を教えて下さい。

〈答〉　中国野菜が導入され、検討されたのは随分前です。最近、市場、デパートなどで見られるようになりました。聞きなれない名でいろいろいわれており、混乱しているために、中国野菜や西洋野菜のニューフェースに統一名称が決められました。家庭菜園にも大いに導入したいものです。主なものをあげてみます。（　）内は、旧・別名

チンゲンサイ（青茎パクチョイ、青軸パクチョイ）、パクチョイ（白茎パクチョイ、白軸パクチョイ、パイゲンサイ）、タアサイ（キサラギナ、ユキナ、ヒサゴナ、ウタアサイ）、タケノコハクサイ（ショウサイ、チヒリ）、サイシン（サイタイ、ユサイ、ユサイシン）、コウサイタイ（ベニナバナ、ホンツァイタイ、シサイタイ）、カイラン（カイランサイ）、ベニマルダイコン（長華紅丸、黄河紅丸）、コウシンダイコン（青丸紅心大根、天安紅心、北京紅心）、アオナガダイコン（ビタミンダイコン）

市長ノート

炎暑に思う

今年こそは「祭り」を快晴のうちに終わらせたい、という関係者の願いは、同じであったと思う。

八月に入って三日目。あと一週間は、もたせたいと、週間天気予報に気を配る。

ついに当たった——。民謡流しから花火大会まで、一連の行事は熱気に包まれながら進行した。

ハルピン市やガルベストン市から、それぞれ友好・姉妹都市のお客さんの参加もあって、お祭り気分は、いやが上にも盛り上がった。人出も例年を上回ったとかで、とにかく大成功であった。全市民の皆さんに心からお礼を申しあげたい。

祖先の霊を祀（まつ）る「お盆」。台風5・6・7号が本土に接近している。その影響によるフェーン現象で、県下は猛暑となっている。内陸から沖に向かって吹く風は「ダシの風」と呼ばれる。そのせいで弥彦、角田、佐渡、それに越後の連山が、珍しく、くっきりと浮き上がり、手の届くほど近くに見える。

台風による被害がないようにと願い、早く通り過ぎてほしいと祈る気持ちは、私だけではないはず——。

稲も、遅かった梅雨明けによる農家の心配を払いのけて、順調に「実り」に向けて生育している。雨風で稲の穂首が折れたり、倒伏がなければいいがと、農家の皆さんの気持ちが思いやられる。

テレビでは、炎天下、八日目を迎えた高校野球の熱戦が繰り広げられている。

暑さの中での行事が終わるころ、秋風が吹いて日本海も波立ってくる。いずれにしても暑い夏の反動がやってくるころである。お互いに健康に気をつけたいものである。

（八月十五日）

新潟市長　若杉元喜

第31回芸能まつり

オープニングステージ「ふるさとの四季」

—前売り券発売中—

第三十一回芸能まつりのオープニングステージ「ふるさとの四季…音と踊りでつづるふるさと新潟…」が、十月十日午後六時から県民会館で上演されます。

このステージは、新潟の四季の移り変わりを音楽と踊りで表現し、これをナレーションで盛り上げていくものです。日舞と洋楽、洋舞と和楽の組み合わせなど新しい試みも行われます。入場料は千円で、前売り券は市音楽文化会館、市内プレイガイドで取り扱っています。

'83 新潟博　今週のおまつり広場

月日	催し物	出演（内容）
8・28	BSNテレビ公開放送	
8・29	ふるさとのつどい	神楽舞、民謡、郷土芸能
8・30	カゴメ、リベラ、ジャズフェスティバル	ジョージ川口、BIG4、ハングライジ＋村上リエ
8・31	'83新潟博グランドフィナーレ	

※公演時間は午後1時から2時と同3時から4時の2回。都合により催し物、時間の変更もあります。

木彫入門講座

日時　9月13日～11月15日毎週火曜日午前10時～正午（計10回）
会場　曽野木公民館
製作　チーズカッター（800円位）、手鏡（2,400円位）、テッシュボックス（2,100円位）
定員　20人
道具　彫刻刀4本で8,000円位（お持ちでない方には、あっ旋します）
申し込み　電話で曽野木公民館（☎80—6810）へ

市民意識調査—生涯教育—

アンケートに協力お願いします

生涯教育体制の整備を考えるため、みなさんのご意見をお聞きします。

成人の中から無作為抽出で2,500人を選び、アンケートを送付しますので、その方はご協力をお願いします。

回収　9月12日～18日
問い合わせ　市社会教育課（☎25-1000）へ

親と子の健康教室

対象　満3歳以上の未就学児とその母親
申し込み　当日会場へ（開始の30分前から受け付けます）
持参品　運動着・靴、タオル
その他　参加者は運動着の中央に縦15cm×横20cmの名札（親は姓、子どもは名）をつける
問い合わせ　市体育課（☎67—1821）へ

月日	会場	時間	内容
9・2	市体育館	午前10時～11時半	体操
9・10	鳥屋野総合体育館	午後1時半～3時	ミニ運動会
9・20	陸上競技場	午前10時～11時半	ボール遊び、体操

佐藤秀夫（青陵高校教諭）“バドミントンと私”

日時　9月4日午前10時～正午
会場　市体育館（入場無料）
主催　市教育委員会、市体育指導委員連盟

井野川菜穂子つまみ絵展

マイ・スペース（小展示室）

日時　9月9日～14日午前9時～午後4時
会場　石山地区公民館3階展示室

謡曲初心者教室

日時　9月7日～10月19日までの毎週水曜日午後1時半～3時半
会場　坂井輪地区公民館
定員　20人（先着順）
経費　月1,000円
申し込み　9月3日までに電話で坂井輪地区公民館（☎69—2043）へ

新大書道科生「匠心塊（しょうじんかい）書展」

日時　9月2日～4日午前10時～午後6時
会場　画廊「愛」（西堀通3）

第15回お父さんバレーボール大会

日時　9月11日午前9時～
会場　市体育館、鳥屋野総合体育館
参加資格　原則として同一小学校区内に在住する35歳以上（昭和23年12月31日以前に出生）の男子。なお同一小学校区内でチーム編成が不可能な場合に限り、同一中学校区内で2人以内の補充することができます。
チーム編成　監督、コーチ、マネージャー各1人、選手17人以内
競技方法　二部制、トーナメント優勝戦
申し込み　9月4日までに、所定の用紙に記入し市体育課へ
代表者会議　9月6日午後7時から市陸上競技場第3会議室で